

市町村未来づくり交付金自己評価調書

1 事業群評価調書

団体名：伊根町

| | | | |
|-------------------|--|-------------------|-----|
| 重点目標 | ひとが生き生きと輝く地域資源を活かした、活力ある地域づくり | | |
| | 事業群 | 構成事業名 | |
| | 安心でうるおいのある暮らしづくり | 家族の絆ふれあい事業 | |
| | | 子宮頸がん予防接種事業 | |
| | | ボランティア・地域福祉活動推進事業 | |
| | | 通学路交通安全灯整備事業 | |
| | | 旧朝妻小学校施設整備事業 | |
| 事業群全体による 成果の概要 | <p>過疎化、高齢化が進んでおり、町民の健康づくりの意識を高め、健康寿命を延ばすことは重要な課題である。ボランティア・地域福祉活動推進事業において、住民参加型の福祉活動をさらに普及させることが重要であり、ボランティアバンクを有効に活用し住民ニーズにあったボランティア派遣をコーディネートを行っている。</p> <p>また、若年女性に多く発生する子宮頸がんを防ぐための予防接種を実施することにより、少子化を防いでいる。</p> <p>さらに、安全性に問題のある旧小学校施設の整備や、各集落間に存在する安全灯未整備地域に安全灯を整備することによって、危険地域を解消し、地域の安全性を向上する。「安心でうるおいのある暮らしづくり」の実現を進めている。</p> <p>そして、親子で行事に参加してもらい、家庭とは違う作業に対して協力して取り組んでもらうことで、親子の絆を再確認してもらったこととした。</p> <p>※本年度の成果について、客観的な数値により評価できる場合は下欄に記入すること。また、複数の指標がある場合は適宜欄を追加すること。</p> | | |
| | 成果指標 | | 実績値 |
| | 指標式等 | | |

(記載要領)

- 重点目標、事業群ごとに本様式を作成し、評価するものであること。
- 成果の概要については、できる限り客観的な数値によること。